申請日		登録日	2021年7月
腫瘍名	肝臓がん	申請医師	長島　敦

通常の投与期間	PDもしくは有害事象出現までの無期限、その他（

投与スケジュール

レジメン名

1回に要する時間：　2 時間　45分

肝臓　Atezo+BV

クールの概要

3週間が1クール

1クール　　2クール

1　8　15　1　(DAY)

	種別	薬剤	用量	用法	時間
①	メイン	生食	100mL	点滴	開始から終了まで
②	側管1	アテゾリズマブ 生食	1200mg 250mL	点滴	60分
③	メイン	生食	フラッシュ	点滴	5分
⑤	側管4	ベバシズマブ 生食	15mg/kg 100mL	点滴	90分

注意事項

アテゾリズマブは初回投与の忍容性が良好であれば2回目の投与は30分間投与まで短縮することができる。
ベバシズマブは初回投与の忍容性が良好であれば2回目の投与は60分間で行ってもよい。2回目の投与において忍容性が良好であればそれ以降の投与は30分間投与とすることができる。
Child-Pugh分類Aの患者が対象
アテゾリズマブは0.2又は0.22μmのインラインフィルターを使用する

参考文献

テセントリク添付文書
アバスチン添付文書
N Engl J Med,382,1894-1905(2020)

申請日	2022/6/21

登録日	20022/07/12

腫瘍名	肝臓がん

申請医師	長島　敦

通常の投与期間	PDもしくは有害事象出現までの無期限、その他（

投与スケジュール

レジメン名

1回に要する時間：　75 分

肝臓　RAM

クールの概要

2週が1クール

1クール　2クール

1　8　1　(DAY)

	種別	薬剤	用量	用法	時間	↓								↓			
①	メイン	生食	100mL	点滴	開始から終了まで	↓								↓			
②	メイン	ﾎﾟﾗﾗﾐﾝ5mg 生食	1A 50mL	点滴	15分	↓								↓			
③	メイン	ﾗﾑｼﾙﾏﾌﾞ 生食	8mg/kg 250mL	点滴	60分(2回目以降は30分)	↓								↓			

注意事項

肝臓がん二次治療以降に使用
血清AFP値≧400ng/mLの患者が対象
Child-PughAに使用（臨床試験上の使用基準）
初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮することが可能
Grade1、2のインフュージョンリアクションが出現した際、カロナールやデカドロンの追加や減速なども考慮する。
ﾗﾑｼﾙﾏﾌﾞの投与速度は25mg/minを超えないこと。
ﾗﾑｼﾙﾏﾌﾞの溶解液は生食のみ使用（ブドウ糖と配合変化あり）。輸液ポンプ及び蛋白質透過型のフィルター0.2又は0.22ﾐｸﾛﾝを使用する。
ﾗﾑｼﾙﾏﾌﾞは室温保存（30度以下）では12時間以内、冷所保存（2～8度）では24時間以内に使用する。

申請日	2023/12/28

登録日	2024年1月9日

腫瘍名	胆道

申請医師	神野　正敏

通常の投与期間	ヶ月、　　年、PDもしくは有害事象出現までの無期限、その他(Durvalumab+GCの維持療法

投与スケジュール

レジメン名

1回に要する時間：　1　時間　　5　　分

胆道　Durvalumab　維持療法

クールの概要

4週が1クール
第1週目に投与2・3・4週目休薬

1クール　　2クール
1　8　15　22　29　(DAY)

	種別	薬剤	用量	用法	時間	1	8	15	22	29
①	メイン	生食	100mL	点滴	開始から終了まで	↓				↓
②	側管1	イミフィンジ 生食	1500mg 250mL	点滴	60分	↓				↓
	体重30kg以下の場合、イミフィンジ投与量は20mg/kg									
③	メイン	生食	フラッシュ	点滴	5分	↓				↓

注意事項

本レジメンは体重30kg以上に使用すること。
イミフィンジは体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kgとする。
イミフィンジは、インラインフィルターを使用（0.2または0.22μm）
9コース目から維持療法としてイミフィンジ28日毎をPDまで継続

最適使用推進ガイドライン　デュルバルマブ胆道癌　2022.12版
添付文書（イミフィンジ2022.12改訂版　ゲムシタビン2022.4改訂版　シスプラチン2022.3改訂版）
MEJM　Evid　2022;1(8)　TOPAZ-1試験

申請日	2020/4/6

登録日	2020年4月13日

腫瘍名	胆道

申請医師	建持　岳史

通常の投与期間	ヶ月、　　年、PDもしくは有害事象出現までの無期限、その他（

投与スケジュール

レジメン名

1回に要する時間：３　時間　４５　分

胆道　GC

クールの概要

3週が1クール
第1・2週目に投与3週目休薬

1クール　　2クール
1　　8　　21　　(DAY)

	種別	薬剤	用量	用法	時間	↓				↓				↓			
①	メイン	生食	100mL	点滴	開始から終了まで	↓				↓				↓			
②	側管1	パロノセトロン デキサート	0.75mg 9.9mg	点滴	15分	↓				↓				↓			
③	側管2	ゲムシタビン 生食	1000mg/㎡ 100mL	点滴	30分	↓				↓				↓			
④	側管3	シスプラチン 生食	25mg/㎡ 250mL	点滴	60分	↓				↓				↓			
⑤	メイン	フィジオ140	1000mL	点滴	120分	↓				↓				↓			

注意事項

ゲムシタビンの溶解液を保存する場合は室温（15～30℃）で保存し24時間以内に使用する。 溶解液を冷蔵保存すると結晶が析出することがあるので、冷蔵庫内での保存は避ける

参考文献

Gemcitabine alone or in combination with cisplatin in patients with biliary tract cancer:a comparative multicentre study in Japan British Journal of Cancer(2010)103,469-474
Valle J,et al.N Eng J Med 2010;362(4):1273-1281

申請日	2023/12/28

登録日	2024年1月9日

腫瘍名	胆道

申請医師	神野　正敏

通常の投与期間	5.4　ヶ月、　　年、PDもしくは有害事象出現までの無期限、その他（最大　8コース）

投与スケジュール

レジメン名

1回に要する時間：　4　時間　　50　　分

胆道　Durvalumab+GC

クールの概要

3週が1クール
第1・2週目に投与3週目休薬

1クール　　2クール
1　　8　　15　　21　　(DAY)

	種別	薬剤	用量	用法	時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	メイン	生食	100mL	点滴	開始から終了まで	↓		↓						↓												
②	側管1	イミフィンジ 生食	1500mg 250mL	点滴	60分	↓								↓												
体重30kg以下の場合、イミフィンジ投与量は20mg/kg																										
③	メイン	生食	フラッシュ	点滴	5分																					
④	側管2	パロノセトロン ﾃﾞｷｻｰﾄ	0.75mg 9.9mg	点滴	15分	↓		↓						↓												
⑤	側管3	シスプラチン 生食	25mg/㎡ 250mL	点滴	60分	↓		↓						↓												
⑥	側管4	ゲムシタビン 生食	1000mg/㎡ 100mL	点滴	30分	↓		↓						↓												
⑦	側管5	フィジオ140	1000mL	点滴	120分	↓		↓						↓												

注意事項

本レジメンは体重30kg以上に使用すること。
イミフィンジは体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kgとする。
イミフィンジは、インラインフィルターを使用（0.2または0.22μm）
9コース目から維持療法としてイミフィンジ28日毎をPDまで継続

最適使用推進ガイドライン　デュルバルマブ胆道癌　2022.12版
添付文書（イミフィンジ2022.12改訂版　ゲムシタビン2022.4改訂版　シスプラチン2022.3改訂版）
MEJM　Evid　2022;1(8)　TOPAZ-1試験

申請日	2024/1/30

登録日	2024年2月13日

腫瘍名	胆道

申請医師	神野　正敏

通常の投与期間	ヶ月、　　年、PDもしくは有害事象出現までの無期限、その他（

投与スケジュール

レジメン名

1回に要する時間：３　時間　４５　分

胆道　GCS

クールの概要

2週が1クール
第1週目に投与2週目休薬

1クール　　2クール
1　　7　　14　　(DAY)

	種別	薬剤	用量	用法	時間	1								14			
①	メイン	生食	100mL	点滴	開始から終了まで	↓								↓			
②	側管1	パロノセトロン ﾃﾞｷｻｰﾄ	0.75mg 9.9mg	点滴	15分	↓								↓			
③	側管2	ゲムシタビン 生食	1000mg/㎡ 100mL	点滴	30分	↓								↓			
④	側管3	シスプラチン 生食	25mg/㎡ 250mL	点滴	60分	↓								↓			
⑤	メイン	フィジオ140	1000mL	点滴	120分	↓								↓			
⑥		S-1	80mg/m2 /day	内服	1投1休												

注意事項

ゲムシタビンの溶解液を保存する場合は室温（15～30℃）で保存し24時間以内に使用する。 溶解液を冷蔵保存すると結晶が析出することがあるので、冷蔵庫内での保存は避ける。
生食は総量は450mL まで混合できる。
450mLを超えるときは、あらかじめ超える量の生食を抜いてシスプラチンを混合する。

参考文献

1）Cancer Chemother Pharmacol,75,293-300(2015)
2)ゲムシタビン、シスプラチン、S-1添付文書

申請日		登録日	2007/22(2017/05/11)
腫瘍名	胆道	申請医師	建持　岳史

通常の投与期間	ヶ月、　　年、PDもしくは有害事象出現までの無期限、その他(

投与スケジュール

レジメン名

1回に要する時間:　　時間　45　分

胆道　GEM

クールの概要

4週が1クール
第1・2・3週目に投与4週目休薬

1クール　　2クール
1　8　15　22　29　(DAY)

	種別	薬剤	用量	用法	時間	1		8		15					29			
①	メイン	生食	100mL	点滴	開始から終了まで	↓		↓		↓					↓			
②	側管1	ﾃﾞｷｻｰﾄ 生食	6.6mg 50mL	点滴	15分	↓		↓		↓					↓			
③	側管2	ゲムシタビン 生食	1000mg/㎡ 100mL	点滴	30分	↓		↓		↓					↓			

注意事項

参考文献

申請日	2021/1/14

登録日	2021/1/

腫瘍名	胆道

申請医師	建持　岳史

通常の投与期間	ヶ月、　　年、PDもしくは有害事象出現までの無期限、その他(

投与スケジュール

レジメン名

1回に要する時間:　　時間　45　分

胆道　GS

クールの概要

3週が1クール
第1・2週目に投与3週目休薬

1クール　　2クール
1　8　15　22　(DAY)

	種別	薬剤	用量	用法	時間	1	2	3	4	5	6	7	8	15	22	29	36
①	メイン	生食	100mL	点滴	開始から終了まで	↓			↓						↓		
②	側管1	パロノセトロン デキサート	0.75mg 9.9mg	点滴	15分	↓			↓						↓		
③	側管2	ゲムシタビン 生食	1000mg/㎡ 100mL	点滴	30分	↓			↓						↓		
		S-1	60～100 mg/日	内服	2投1休												

注意事項

ゲムシタビンの溶解液を保存する場合は室温(15～30℃)で保存し24時間以内に使用する。 溶解液を冷蔵保存すると結晶が析出することがあるので、冷蔵庫内での保存は避ける。

S-1

BSA＜1.25㎡　　60mg/日
BSA1.25～1.5㎡　80mg/日
BSA＞1.5㎡　　100mg/日

Annals of oncology,30,1950-1958(2019)